

2019年2月6日
株式会社 鹿児島銀行

劇団四季「こころの劇場」鹿児島県公演への協賛について ～未来を担う子どもたちのこころを育む～

鹿児島銀行（頭取 上村基宏）は、国連が掲げるSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に対する取り組みの一環として、劇団四季および一般財団法人舞台芸術センターが主催する「こころの劇場」鹿児島県公演に下記のとおり協賛しますのでお知らせします。

今後も当行は、地域の未来を担う子どもたちの情操教育に資する取り組みを積極的に支援してまいります。

記

1. 「こころの劇場」とは

劇団四季および一般財団法人舞台芸術センターが2008年より日本全国で主催し、「生命の大切さ」「人を思いやる心」「信じあう喜び」など、人が生きていく上で最も大切なものを子どもたちに伝えるため、無料で劇場に招待し演劇の感動を届ける社会貢献事業です。

詳細は、<https://www.butaiageijutsu.or.jp/>をご参照ください。

2. 鹿児島県公演概要

日 程	2019年2月12日～3月18日
主 催	劇団四季、一般財団法人舞台芸術センター
開 催 地	鹿児島市、霧島市、中種子町（種子島）、知名町（沖永良部）、徳之島町（徳之島）、奄美市（奄美大島）
回 数	全13公演
招待児童数	12,000名 ※各小学校単位での招待公演となりますので、個人での申し込みは受け付けておりません
演 目	・『魔法をすてたマジョリン』 ・『王様の耳はロバの耳』

3. 本取り組みに該当するSDGs



目標4. 質の高い教育をみんなに

全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 経営企画部 経営企画グループ

TEL：099-239-9725（ダイヤルイン）

【ご参考】

◆当行のSDGs／ESGに対する取り組みについて

当行は地域金融機関の責務として、国連が掲げるSDGsや、E（環境）・S（社会）・G（ガバナンス）に配慮した企業経営を積極的に推進するための体制を整備し、現在、SDGs達成へ向けたグランドデザイン策定に取り組んでおります。

【SDGs／ESGに関する組織体制】

2018年7月 自然部に「ESG統括室」を組成
2018年8月 経営企画部に「SDGs推進プロジェクトチーム」を組成

◆SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは

2015年9月に国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際開発目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。日本でも2016年5月に内閣総理大臣を本部長とする「SDGs推進本部」を立ち上げ、積極的な推進に取り組んでいます。

